平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月12日

上場会社名　株式会社 鐘崎　　上場取引所　大
コード番号　2912　URL　http://www.kanezaki.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）吉田　久武
問合せ先責任者（役職名）専務取締役　（氏名）庄子　健一　TEL 022-231-5141
四半期報告書提出予定日　平成24年10月15日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績（平成24年3月1日～平成24年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	1,936	△1.7	241	△32.5	223	△33.5	121	△22.6
24年2月期第2四半期	1,970	△2.9	357	835.7	335	1,906.2	157	220.3

（注）包括利益　25年2月期第2四半期　117百万円　（△21.9%）　24年2月期第2四半期　150百万円　（—%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	28.62	—
24年2月期第2四半期	37.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	5,547	2,162	39.0
24年2月期	5,672	2,078	36.7

（参考）自己資本　25年2月期第2四半期　2,162百万円　24年2月期　2,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年2月期	—	0.00			
25年2月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 2月期の連結業績予想（平成24年 3月 1日～平成25年 2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	1.7	480	△34.5	450	△34.5	250	△20.7	58.85

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 —社 （社名） 、 除外 —社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年2月期2Q	4,646,400 株	24年2月期	4,646,400 株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	398,654 株	24年2月期	398,342 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年2月期2Q	4,247,981 株	24年2月期2Q	4,208,058 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）の2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における、当社グループは、東日本大震災からの復興需要などを背景に、緩やかに回復する兆しが見られるなか、震災以降大幅に減少しておりました観光客数も順調に回復し、当観光施設笹かま館における来館者数は個人観光客を中心に前年対比で66％増加いたしました。

しかしながら、放射能問題に代表される風評被害は根強く、いまだ曾ての観光客数の水準にはほど遠いものがあります。

そうした中、営業面では、お客様の求める商品づくりを機敏に実行できる体制を構築するために、人材の育成と教育強化にも引き続き取り組みました。

また、笹かまぼこ大漁小町が誕生10周年を迎えＴＶＣＭ及びキャンペーンを展開し浸透を図りました。

生産面につきましては、本社工場の生産機能強化を実行し生産効率を高め、より密度の濃い生産体制を可能なものとするために、製品出荷室増床工事の実施と新自動包装機を導入いたしました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は、1,936百万円（前年同期比1.7％減）、営業利益は、241百万円（前年同期比32.5％減）、経常利益は223百万円（前年同期比33.5％減）、四半期純利益は121百万円（前年同期比22.6％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べ8.6％減少し、1,252百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が224百万円増加したものの、現金及び預金が349百万円減少したこと等によります。

なお、固定資産及び繰延資産は前連結会計年度末に比べ大きな増減はありません。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べ7.5％増加し、2,396百万円となりました。これは主として、未払法人税等が118百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が146百万円、１年内償還予定の社債が160百万円増加したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ27.5％減少し、988百万円となりました。これは主として、社債が232百万円、長期借入金が131百万円減少したこと等によります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ4.0％増加し、2,162百万円となりました。これは主として、利益剰余金が87百万円増加したこと等によります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年４月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理）

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,080,204	730,722
受取手形及び売掛金	166,142	390,741
商品及び製品	28,737	31,631
仕掛品	705	4,843
原材料及び貯蔵品	42,363	42,806
繰延税金資産	29,409	29,409
その他	23,158	22,995
貸倒引当金	△500	△500
流動資産合計	1,370,221	1,252,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,547,150	1,544,896
機械装置及び運搬具（純額）	328,034	341,170
工具、器具及び備品（純額）	125,951	122,450
土地	1,805,705	1,805,705
リース資産（純額）	40,636	37,022
有形固定資産合計	3,847,478	3,851,244
無形固定資産		
リース資産	10,728	8,940
その他	12,484	11,645
無形固定資産合計	23,212	20,585
投資その他の資産		
投資有価証券	90,082	82,887
繰延税金資産	90,018	92,310
その他	269,102	267,005
貸倒引当金	△20,163	△20,163
投資その他の資産合計	429,041	422,040
固定資産合計	4,299,732	4,293,871
繰延資産		
社債発行費	2,236	1,213
繰延資産合計	2,236	1,213
資産合計	5,672,190	5,547,735

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	68,190	214,587
短期借入金	1,544,214	1,530,462
1年内償還予定の社債	108,000	268,000
リース債務	10,804	10,804
未払法人税等	221,217	103,182
賞与引当金	20,580	31,980
その他	255,986	237,701
流動負債合計	2,228,992	2,396,718
固定負債		
社債	232,000	－
長期借入金	706,944	575,094
リース債務	40,560	35,157
退職給付引当金	196,285	197,809
役員退職慰労引当金	187,809	180,030
その他	670	670
固定負債合計	1,364,268	988,761
負債合計	3,593,261	3,385,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	617,250	617,250
資本剰余金	594,748	594,748
利益剰余金	984,481	1,072,078
自己株式	△119,340	△119,472
株主資本合計	2,077,140	2,164,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,788	△2,349
その他の包括利益累計額合計	1,788	△2,349
純資産合計	2,078,928	2,162,255
負債純資産合計	5,672,190	5,547,735

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）
売上高	1,970,583	1,936,938
売上原価	754,728	796,847
売上総利益	1,215,854	1,140,090
販売費及び一般管理費	858,075	898,432
営業利益	357,778	241,657
営業外収益		
受取利息	223	138
受取配当金	797	954
保険返戻金	5,997	3
受取地代家賃	772	859
その他	2,116	1,213
営業外収益合計	9,907	3,169
営業外費用		
支払利息	29,381	18,892
その他	2,508	2,513
営業外費用合計	31,890	21,405
経常利益	335,796	223,421
特別利益		
受取保険金	197,872	－
雇用調整助成金	28,110	－
その他	4,904	－
特別利益合計	230,888	－
特別損失		
固定資産除却損	72	1,356
災害による損失	213,138	－
投資有価証券評価損	1,999	773
退職特別加算金	50,490	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,546	－
その他	－	5,001
特別損失合計	271,247	7,131
税金等調整前四半期純利益	295,437	216,289
法人税等	138,397	94,708
少数株主損益調整前四半期純利益	157,039	121,581
四半期純利益	157,039	121,581

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	157,039	121,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,638	△4,137
その他の包括利益合計	△6,638	△4,137
四半期包括利益	150,401	117,444
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,401	117,444

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）セグメント情報等
当社グループの報告セグメントは、フード事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）重要な後発事象
平成24年９月21日開催の取締役会において、平成24年10月25日開催予定の臨時株主総会（以下、「本臨時株主総会」といいます。）に、種類株式発行に係る定款一部変更、全部取得条項に係る定款一部変更および全部取得条項付普通株式の取得について付議することを決議し、併せて、本臨時株主総会と同日開催予定の当社の発行済普通株式を有する株主の皆様を構成員とする種類株主総会（以下、「本種類株主総会」といいます。）に、全部取得条項に係る定款一部変更について付議することを決議いたしました。
本臨時株主総会において議案がいずれも原案どおり承認可決され、また、本種類株主総会においても議案が原案どおり承認可決された場合には、当社普通株式は、株式会社大阪証券取引所が運営する大阪証券取引所ＪＡＳＤＡＱ（スタンダード）の上場廃止基準に該当することとなり、平成24年10月25日から同年11月26日まで整理銘柄に指定された後、平成24年11月27日をもって上場廃止となる予定です。